

人・ロボットコミュニケーション

ライフ・イノベーションが叫ばれる中、他に類を見ない高齢社会の我が国において、QOL (Quality of Life) を高めるための支援技術の開発が急がれています。今回の技術懇話会では、身体の力学的な相互作用や感覚情報・感情のやり取りといった人とロボットをつなぐコミュニケーション技術から、QOL を高める道筋を考えます。なお、講演後は、講師と膝詰め技術討論のできる時間を準備しております。

日時：平成23年5月10日（火） 15:00～19:00

会場：名古屋工業大学 19号館1F会議室（話題提供の部）及び 校友会館（技術懇談の部）

【プログラム】

15:00～16:55 《話題提供の部》

挨拶 セッションコーディネータ 佐野 明人 教授

話題提供1. 現場ニーズの工学的解釈に基づくリハビリ支援技術 森田 良文 教授
(キーワード：支援ロボット, 運動療法, 評価装置)

話題提供2. 歩くことの大切さと受動的な歩行支援 佐野 明人 教授
(キーワード：歩行支援, 安心・安全, 無動力・簡単機構)

話題提供3. 技能体験・教育訓練のための動作・力覚計測・提示技術 坂口 正道 准教授
(キーワード：技能伝承, 教育訓練, モーションキャプチャ, 力覚提示)

話題提供4. 感情心理学の工学応用に基づくヒューマンロボットインタラクション
加藤 昇平 准教授
(キーワード：感性ロボット, 感情認識・生成・表出, 心的作用)

話題提供5. ことばを学習するロボット 田口 亮 助教
(キーワード：コミュニケーションロボット, 言語獲得, 音声対話, パターン認識)

17:00～19:00 《技術懇談の部》

講師4人と会食しながら、リラックスした雰囲気での技術懇話会です。

じっくりと時間をかけて、ざっくばらんに話し頂くことで、教員の持つシーズと企業のニーズが繋がってきた実績を持つ会です。情報収集の場としても是非、ご活用下さい！

※アルコール類 の用意もございます。自家用車でのご来場はご遠慮下さい。

【参加申込方法】

会員名(会社名等)、参加者名(所属部門と氏名)、連絡先(Tel または E-Mail アドレス)を記入して、E-Mail: kyoryoku-pal@adm.nitech.ac.jp または TEL/FAX:052-735-5538

【参加費】 企業・個人会員：無料 / 非会員：3,000円

【締切り日】 平成23年4月28日

皆様の多数のご参加をお待ちしています！